

## 栃木県における未来技術を活用した実証事業の実施について ～ 製造業のお客様向け IoT トライアルを実施 ～

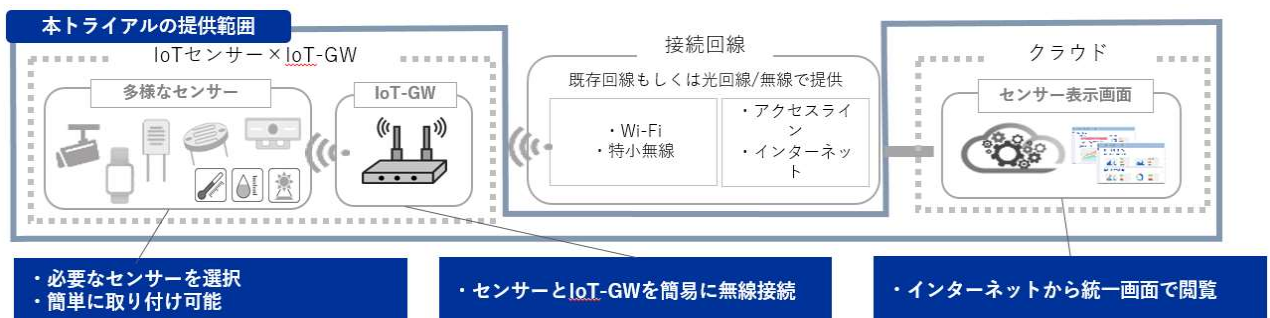
東日本電信電話株式会社栃木支店(支店長:小林 博文、以下「NTT東日本」)は、Society5.0(超スマート社会)の実現の加速化に向けて栃木県内の未来技術の社会実装を促進するため、栃木県の公募する「未来技術を活用した実証事業を実施する企業」として決定されました。

### ◆実証実験概要

製造現場における各種センサーの導入と、IoT を活用した「見える化」できる仕組みの構築を支援

- ・実証事業名:「製造業向け IoT トライアル」
- ・実証フィールドの要件:県内の製造業(工場)を対象に募集
- ・実証フィールド提供のメリット:IoT 導入効果の認知向上

### 製造業のお客様向け IoT トライアルのイメージ



### センサー例



### ユースケース例

① 温度センサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造設備/付帯設備の異常状態の検知</li> <li>・室温管理の自動化による従業員の健康管理</li> </ul>
② 電流センサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造設備の電流値計測による稼働/非稼働把握</li> <li>・電力使用量の外れ値を検知による異常検知</li> </ul>
③ 光センサー (近接センサー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕上がり製品の生産数量/部材の数量把握</li> <li>・セル生産時の段取りロス時間把握 (所定位置の不在時間)</li> </ul>
④ CO2濃度センサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密閉空間にある工場の室内換気のタイミング把握 (新型コロナ対策に向けた1,000ppm以下の室内空気管理)</li> </ul>
⑤ 振動センサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベアリング異常やポンプ水漏れの予兆把握 (データ分析要)</li> <li>・ギア異常 (摩耗) やモーター異常の予兆把握 (データ分析要)</li> </ul>
⑥ カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラブルが多い工程箇所の定点監視/原因分析</li> <li>・フロア全体を俯瞰する用途での進捗モニタリング</li> </ul>